

ATI Arborist® Training Institute アーボリストトレーニング研究所



TARS(Tree Aerial Rescue and Safety)レベル1講習開催のお知らせ

TARS(Tree Aerial Rescue and Safety)1とは

主にMRS(DRT) ツリークライミングで樹上作業している方のレスキューを学びます。ツリークライミング®の技術を駆使して行われる業務では、樹上作業中の事故等を想定し事態に即応できるチームとしての日常訓練を前提とすべきことが求められています。International Society of Arboriculture (ISA) でもレスキュー対応力の向上は特に重視されており、ISAが認定する国際資格取得の受験に際しても必須要件となります。

日本でも樹上作業を行うツリーワーカーおよびグランドワーカーの責務として基本的なエアリアルレスキューを習得し、訓練を重ねることが強く推奨されます。下記の開催要綱をご確認いただき、必要な要件とギア類をご準備いただき、下記セミナー受付窓口にお申込みください。なお、講習参加者同士が連携しての実技も含まれますので、一定以上のMRS(DRT) ツリークライミングスキルとビレイ技術など基本的技能があることが前提となります。 (※ご参考まで TARS Level 2 は、スパイク作業に従事する方の為のレスキューとなっております。)

日 程 2025 年 11月 29 日(土) 集合受付 8:00 (再受講者も同様) (雨天実施) ギアチェック&基本スキルチェック開始時刻 8:00~ セミナー終了 18:00頃 (予定) 再受講の方もギアチェック等を行います。基本スキルチェックについては行いません。 再受講の方は前回を参考としていただき、推奨のギア類については極力揃えてご持参ください。

場 所 大阪府四条畷市逢坂 むろいけ園地

集合場所同上

主催 アーボリスト®トレーニング研究所

講 師 マスター トレーナー 宇治田 直弘 (ISA Certified Tree Worker/Climber Specialist JP-0006T)

(マスター樹護士アーボリスト)(2012年、2015年 日本チャンピオン)

参加対象 ・MRSツリークライミングを実践する方。

(推奨 BAT-1受講修了 またはベーシックツリークライマー有資格者)

・救命救急の訓練を修了されている方。

(赤十字 消防等 修了証写し 要提出)

・またはすでに TARS1 受講済みであっても有効期限3年が経過した方(更新の方) (TARS1の3年更新は、TW/CS資格の更新要件となっています)

新規受講の方は、集合後のギアチェックを経てMRSクライミングスキル等の事前チェックがあります。

※ MRSクライミングスキルが不十分な場合は、次回ご参加に延期していただく場合があります。

その場合、受講料半額相当についてご返金いたします。

受講料 受講料:¥35,000 再受講者: ¥17,500(半額割引)

※ TARS1 セミナーは、受講日より3年間が有効期間です。各自期限の自己管理をお願いいたします。

申込方法

申込書と救急救命講習修了証コピーをEメールで送付してください。

受付の後、こちらより確認のメールをお送りします。

受講料は、後日お送りの案内の期限までに、指定の口座宛へお振り込みください。

・体調の悪い場合は参加をお控えください。

講習会中の施設料、講師交通費など別途1日1000円いただきます。当日集金

受講証明 講習会終了後に、「受講修了証」が発行されます。

募集人員 6名 最少開催人数4名 (先着順にて受付)

持 ち 物 ご自分のツリークライミングギア (次ページのリストを参照してください)

各自 PPE 作業用安全基本装備を整えてご参加ください。 昼食 & 飲み物、雨具 タオル ギア用敷シート 筆記用具

その他 当日は、正規受講生または正スタッフ以外の方のセミナー会場でのご見学等はご遠慮ください。 傷害保険には加入しておりません。参加者の責任において事前加入の対応をしてください。

・体調の悪い場合は参加をお控えください。・コロナ対策にために講習中はマスク着用してください。



申し込み用紙にご記入の上、E-mail にてお申込みください。

受付後、持ち物などの資料をお送りします。

E-mail の場合はお手数ですが件名に「11月 むろいけ園地 TARS 」とお書きください。

【お申込・お問い合わせ先】

〒396-0215 長野県伊那市高遠町小原381-2

樹木業 Tree care uiiyan

宇治田 直弘

E-MAIL treecareujiyan@gmail.com 携帯 090-2012-1550 メールの環境のないかたはお気軽に連絡ください。携帯 SNS でも対応いたします。



ギアチェックリスト

以下を参考に持参するギア類を各自装備の上ご参加ください。なお、ギアには必ず記名やマイギアとわかる 目印をお願いします。

必ずご持参いただく道具 ANSI or CE 規格で認められたもの
□ 1 Safety Climbing Helmet ヘルメット □ 1 Safety Glasses (or Helmet Visor) セーフティグラス
□ 1 Tree Climbing Saddle (or Harness) ※ライフD環のあるもの ツリークライミングサドル □ 1 120ft~150ft Tree Climbing Rope [MRS(DRT)ができるもの] (1 本以上) MRS (DRT) 用ローフ
□ 1 Throw-lines □ 2 Throw bags □ (最低 1 セット以上) スローライン、スローバック
□ 1 Lanyard (1セット以上) ランヤード
□ 6 Triple action Double Locking Carabineers カラビナ
(合計で6枚 ランヤード、クライミングシステムを含む最低数です。それ以上必要になることもあります。) □ 1 Safety Rescue Prussic Loop or Code (1本以上) 8mm 程度 プルージックコード □ 1 Micro-Pulley (1個以上) マイクロプーリー
ロ 1 エイト環
□ 1 Safety Whistle (ホイッスル)
□ 1 Hand Saw or Hand Pruner (剪定ノコギリ) □ Pen and Note Book (筆記用具)
□ PPE (個人安全装備と作業に相応しい服装)(一部上記を含む)
□ Field Sheets or Bags for Personal Gears (マイギア用シートと収納等)
下記のものは各自のクライミングシステムで必要に応じて持参してください。(今後の参考としてください)または現場に Rescue 用に通常装備するものとして参考にしてください。
□ MRS &SRS 両用ロープ1本
□ Safety Rescue Prussic Loop or Code プルージックコード
□ Foot-Locking Prussic Loop フットロック用プルージックコード
□ Closed Friction System (EYE to EYE Code, Micro-Pulley) E2E コード とマイクロプーリー □ Daisy Chain 60 inch 姿勢確保用 60 インチのデイジーチェーン
□ Loop 10mm or 8mm 径 70-90cm
□ Rescue Cutting Knife ロープカット用ナイフ
□ Micro Hauler リフト用具
☐ Micro Mouse Pulley
☐ Micro Double Rescue Pulley
□ First-Aid Kit 樹上携帯用 地上装備用

* ご自身で使用している使いやすい道具等がありましたら持参して紹介してください。

□ その他 レスキューに必要と思われるマイギア類

* ANSI や CE等 または国内安全基準表示で一定以上の国際安全品質を満たすもの推奨。

(セミナー修了後、現場に準備すべきギアを見極め、順次装備・交換・調達等してください)

参加同意書

Safety and Course Content Waiver

	~*****	oj minu e			
to perform basic aeric rescue situations that mistakes or failures b this course to continu creating a safety wor	derstand that the all rescue if ne can arise in the persons where to practice the culture. I also	the purpose of eded but cannot ee care and troe o have complet the techniques so understand	this seminar is to help prepare tree climbers and tree workers of cover nor claims to cover all of the possible accidents or see work accidents nor can be held responsible for any rescue sted this course. It is the responsibility of those who have taken and rescue systems taught in this class and to be pro active in that it is my responsibility to take preventive measures to nue education in safety and rescue techniques and procedures.		
	ure for the so		nformation written on these forms with the International verifying my eligibility to take the ISA Certified Tree Worker		
I give my permission include me for promo			take pictures and video of the training session that may oses.		
理解しています。でに従事する人に基準でしたとしてもすべなたが現場で起これの責任をもたない。	きらに、私は k的な樹上で べての樹上で) うる災害時 pを理解して 安全環境を整	、このセミューのレスキューのレスキューにレスキューいます。この えることをし	ライミングによる樹上作業は非常に危険な職業であると トーの目的は、ツリークライミングを利用して樹上作業 -技術を教えることと理解しています。このコースを修 -が出来るという事ではないと理解しています。ATIはあ -をして自分自身がミスによる怪我をしたとしても一切 のセミナーで学んだ技術を日々練習し、自分が学んだ理 します。また私はこのレスキューに関する知識は日々更 ます。		
私は、申込書に記えする事を理解します		、ISA資格試	験を受験する際のみ、ATIがISAに対し内容の情報提供		
私は、セミナーの間 めます。	引に撮影され	た写真や動画	画をATI/JAS/ISAが使用する事があってもその使用を認		
Appl	icant's	Signatu	ıre:		
Date:					
※当 E	3会場でサイン	をいただきます	すので同意サインはない状態で提出ください。		
※下記には記入の必要はあり 受付日 内容確認)ません 受付確認印	受講料入金確認	備考		
メニュロ トアロ・田・町	メニュュ甲リアト	メロサイイノンエリ氏の心	MH D		